



# NEWS Letter

vol.14

とみやび市民活動サポートセンター

令和元年9月11日発行



## さあ、なにから始めよう！わたしたちの未来のために

令和元年度第1回協働のまちづくり推進委員会が、5月17日（金）に実施されました。

この委員会は、市が行う協働のまちづくりを推進するための取り組みを市民目線で審議する機関で、平成22年度から始まっており、今年度は市民公募選任者・有識者・地域コミュニティ関係者など、15名で組織されています。協働のまちづくり推進計画の進捗管理を審議するとともに、地域のまちづくりの情報共有や意見交換などを行います。（委員会は傍聴可能）



今回の委員会では、千葉大学大学院社会科学研究院教授の関谷昇氏による講義を受け、協働のまちづくりへの意識共有が更に濃いものとなりました。現役世代1.5人が高齢者1人を支える時代が到来すると予測されている2040年問題。他にも、インフラ・労働・医療など、内政上の危機とも呼ばれています。ひとりひとりがこの問題を自分の事として考え、意識し、現状を知ることが、安心して暮らすことのできる未来を手にするスタート地点です。行政と市民とがそれぞれ持つ強みを出し合うなど、役割分担の見直しも、最初の一步になります。

## 安心して暮らせる地域をつくるのは、まず「こうだったらいいな」という声が集まること。

声に出す・声を届ける。ひとりひとりが、そんな未来へのチャレンジをしていく時代になっています。あなたの声を聴かせてください！

気軽に行けるお茶飲み場が家の近くにあるといいのだけど...



自分には何ができるだろう？  
自分の特技ってなんだろう？



いっぱい遊んでお友達もいっぱい作りたいな♪



いつも道路がきれいになってくれているのは、誰がきれいにしてくれているの？



## サポートセンターができること宣言！

**つながります！** 地域で活躍する市民活動団体や事業者、自治会や行政機関などをマッチングしていきます。

**調査します！** 地域課題や背景・ニーズを把握するために、ニーズ調査を実施しています。

**提言します！** 地域課題やニーズ・市民からのご提案を行政へ提言します。

**発信します！** 収集した情報を興味・関心を持てるよう編集し様々な手段で発信します。

この他、市民活動の担い手の発掘、リーダー育成、活動のスキルアップにつながるための相談対応も強化していきます！

# うちはこんな地域です！第1弾

## 「根木名学区連合会 ～子どもたちを真ん中に～」

### 組織はシンプルに

富里市の東部に位置する根木名小学校区。根木名学区連合会が約一千三百世帯の自治運営を行っています。

根木名学区連合会役員を中心に地区・自治会長、子供育成会、根木名小PTA、青少年相談員、地区社協、根木名小学校長が構成メンバーとして名を連ねています。毎月定例会を行い、事業の進捗や問題点などをメンバーで共有し解決しています。地区内の様々な組織が一つになって、「地域の子どものため」を合言葉にガッツリとスクラムを組んで活動しています。

### 立ち上げた頃の苦勞

約三十年前に根木名学区連合会ができた頃は、新旧住民の意思疎通がなかなか難しい状態がしばらく続きました。それを打開



合同納涼祭での児童たちの演技

したのが、当時行われていた市民体育祭でした。力を合わせていかなければ立ちいかなく

なり、そこから子どもたちのために、地域のためにと組織がうまく回り始めました。今では地域内の多くの方が「学校ボランティア」として根木名小学校内にある「根木名の森」の管理や児童の登下校の見守り、学習支援をしています。

### こんな活動しています

活動の一つに毎年7月末に行われる「合同納涼祭」があります。地域のお祭りとして定着してきました。親子三代で参加する姿や、結婚して子どもと一緒に参加する姿があり、根木名小学校の卒業生たちが旧交を温める場にもなっています。「ねこな敬老会」では高齢者と児童、地域住民が交流を持つたり、根木名小学校PTA事業の「ふれあい広場」では、模擬店を出して親睦を図っています。

### これからもみんな

で根木名学区連合会では活動を次世代に繋いでいくために、若い世代を役員に加え活性化を図っています。これからも子どもたちを真ん中に、地域のために一体となり活動していきます。

取材を終えて…

根木名学区連合会会長の長谷川さんからお話を伺ってまず感じたのが、組織のわかりやすさです。子どもたちのことを第一に考え、一つにまとまっている様子がよくわかりました！



ねこな敬老会での交流

## まちづくり協議会のリーダー交流会をやります！

サポートセンターでは、自治組織の活性化を図るために、組織のリーダーによる意見交換会を10月以降に予定しています。連絡協議会や連合会、まちづくり協議会など、その地域をまとめている組織が抱えている課題やリーダーとしての苦勞、また地域の自慢や工夫している取り組みなど、様々なことを出し合い、次につなげていく交流会です。

地域ごとの年代別人口や高齢化率などのデータをもとに、そこから見えてくる地域の課題を探り、よりよい地域運営を目指します。日程は決まり次第、HPやフェイスブックでお知らせいたします。お楽しみに！







# 夏休み！小学生ボランティア体験

富里市では、社会貢献活動への関心を高めるため、市内の小学生を対象に「夏休み！小学生ボランティア体験」を実施しました。

今年で6回目の実施となった「夏休み！小学生ボランティア体験」には、市内10の市民活動団体等から13のプログラムを提供いただきました。団体が普段取り組んでいる活動を中心に、延べ99名の児童がプログラムに参加することができました。猛暑の中での体験となりましたが、子どもたちは、良い経験ができたのではないかと思います。この体験を機会に、色々なボランティアに興味を持ってもらえたと思います。

## ☆ 参加者の感想 ☆

- ・ ちゃんとお年寄りの人のことを考えて、栄養などに気をつけているんだなあって思いました。お弁当にして配っていることを知らなかったのが、良かったです。（給食サービス体験）
- ・ 休憩所を作ったり、いろいろな生物を探したりして楽しかったです。（里山体験）
- ・ すごくうまく描けたのもあるけど、にじんじゃったのもあるけど、すごく楽しかったし、来年もまた参加したいです。（絵手紙体験）
- ・ 花瓶を作るのはとても楽しくて、おじいちゃん、おばあちゃんにプレゼントして、喜んでもらったのが、すごく嬉しかったです。相手も自分も幸せになって、ボランティアっていいなと思いました。（花びん作り体験）

## ☆ 受け入れ団体の感想 ☆

小学生が時間を忘れ、真剣に楽しく取り組んでいる様子を見て、受け入れてよかったと思いました。

野菜やお花を題材に絵手紙を作成しました（絵手紙体験）



頑張って丸太を運びました（里山体験）



おもちゃの構造に興味津々（おもちゃの分解体験）



# 伝わる写真講座

活動をPRするための写真の撮り方をテーマに、市民活動団体や活動に興味がある方を対象として、7月20日(土)「伝わる写真講座」を開催しました。「イベント開催や、活動報告で写真を撮るけど、うまく撮れない」「スキルアップしたい」というニーズに応える本講座には、市民活動団体に所属をしている方、個人で活動されている方、今後活動したい方など、20名の参加者が集まりました。

講師は富里や成田近郊で活躍し、幅広い分野の写真を撮影しているフリーカメラマンの横山春菜さん（右上写真中央）。

2回連続講座の第1回は、「本当に撮りたいものは何？」「届けたい人は誰？」「写真はギフト」など、被写体に対して感じる撮り手の感情や気持ちに気づくための講義、そして実際に気持ちを紙に書き出し、グループで発表し言語化するというワークショップが中心でした。

「自分の事についていろいろと考える良い機会になりました。」

「今まで写真を撮る時に、ただ機械的に撮っていた気がします。」などの感想がありました。



講座後に得たノウハウを活かして集合写真！



次回は第2回「実践編」  
 9月28日（土）10時～12時  
 ※参加申込締切は9月20日

実際に一眼レフカメラやスマホを使った写真撮影をします。編集方法なども学びます。問合せなど サポートセンター 0476-93-4123



## 「とみさと市民活動フェスタ」から飛び出した！イオンタウン成田富里店に大集合！

第1回目の開催となる『ミニフェスタ』。  
今回は富里市内で「子ども・子育て」に関わる活動をしている5団体が、楽しいワークショップや、活動の展示で参加します。  
お買い物の途中にぜひ立ち寄ってみてください！

**日時** 10月12日（土） 10:00～15:00

**場所** イオンタウン成田富里 1階イベント広場  
（千葉県成田市東町133番地）

☆富里市民800人が参加した！富里PR動画  
「愛の輪つなごう富里lalala」も上映します！

子育てサポートの会

×

フラバ  
くいき

富里ふくろうスレーパーク

×

木の工作

トイスクラブ

×

缶バ  
くいき

母乳育児サークル

×

活動展示

子ども食堂

※ワークショップは実費を  
頂く場合があります

### ブースの使用について

サポートセンター内にある市民活動ブースは、登録されている団体は無料で使用できます。ご予約は月2回まで可能です。ブースが空いている時はいつでも使用できますのでお問い合わせください。

### 開所時間のご案内

- 午前9時～午後5時  
※土曜日でもご利用いただけます  
※金曜日のみ、ご予約いただければ  
午後9時まで使用可

### 休館日

- 毎週水曜日・日曜日・祝日  
年末年始(12/29～1/3)・お盆(8/13～15)

<連絡先>とみさと市民活動サポートセンター  
〒286-0292 千葉県富里市七栄652番地1  
(富里市役所敷地内 すこやかセンター1階)

- TEL/FAX：0476-93-4123
- E-mail：tomisapo@bz04.plala.or.jp
- Facebook「とみさと市民活動サポートセンター」



編集後記：今年も猛暑でしたが、多くの小学生がボランティア体験に参加してくれました。また、センターでは初めて、中学生の職場体験を受け入れました。これからも、若い世代が市民活動、ボランティアに興味を持つきっかけ作りをしていきたいと思います。(飛)

次回は令和元年12月予定 (年4回発行)

発行部数：2200部 配布先：市内公共施設他

## ちい寄附 始まっています！

市内の賛同店舗にて、飲食または購入した代金の一部が富里市の「ふるさと応援寄附金」に寄附されます。寄附金は、富里市がより住みやすい地域になるよう活動している市民活動団体への補助金に活用します。

寄附されたお金のつかいみちの例は・・・  
里山保全 障がい児支援 障がい者支援  
子育て支援 子どもの活動 高齢者支援 など

8月1日(木)～

9月30日(月)

皆さん、賛同店舗のご利用・ご協力をお願いします。



【賛同店舗】詳細はHPやフェイスブックで確認してください。

☆メニューの提供店舗☆ 4店舗  
☆寄附箱の設置店舗☆ 11店舗



### ◎とみさぽ Facebook ページ 好評発信中！◎

皆さんにもっと市民活動を知っていただきたい、一緒にまちづくりを盛り上げていただきたいという想いを込めて、フェイスブックを通じて市民活動の紹介や、市内で行われる催しなど、身近な情報を盛りだくさんの内容で発信中です！フェイスブックに登録していなくても、アクセスできます。下のQRコードを読み取るとすぐに閲覧できます。

「とみさぽ Facebook」

検索

